

問 今日の産業講話の感想を書いて下さい。【一部抜粋】

○僕は進学希望で化学に関わる大学・学部を選びたいと思っていたので、今日の講話はとても参考になりました。特に参考になったのはシュミレーターやプログラムを使って研究していたことです。僕は化学はまず実験することからだと思っていました。しかし今回はコンピューターを使っていたのでそこが意外で新しい学びになりました。今日紹介されたソフトも使ってみようと思いました。

○ 今回の杉本さんによる産業講話を聞いてデジタル機器を活用した分子モデルや化学反応シュミレーターについて学ぶことができました。車の動画で流れのシミュレーションや結果を可視化している、アニメーションなどの技術が使われていることを知ることができた。また ANCONDA や Pubchem だったり colab は今まで知らなかったのでなれない部分もあったけどいい経験をすることができました。

○ 今回の産業講話をきいてシュミレーションや可視化などコンピューターによってさまざまな結果を予想したり、データを計算・分析することができることは少しは知っていたけどその使われているものやその内容を詳しく教えてもらって、後半はプログラミングの体験などさせていただいて楽しかったです。

○ 印象に残っている話は、最先端技術を自分の身につけることでスーパーマンになれるということです。これは、どんなことでも当てはまるんじゃないかなと思いました。講話では、プログラミングの事だけでなく、日常生活で活かせるような体験談などを聞いたのでそれを無駄にしないようにたくさんの技術を身につけ、活用できるような力を持てるようになりたいなと思いました。

○ 今日実際に産業講話の話聞いて自分は、最初に研究をしてその情報を元に商品などを生産していくと思っていたが今日杉本先生のお話を聞いてアニメーションやシュミレーション、計算など最初にある程度の予想や想像をしてその情報から出た結果を元に研究や開発などを進めいくのだとわかった、また科学の実験においては分子構造をアニメーション化し、色々な分子がどうやって出来ているのか、また分子を分散させたり逆にくっつけたりするにはどこが重要なのかを見つけるためにもデジタル化が大切なのだと学んだ。

○ 今回の産業講話を聞いて、最初に聞いたパイロットの話聞いていて、シュミレーション訓練や見える化など AI 使った活動などは、最終的には、化学のことや他の活動にも役立つ救世主みたいなのだと思いました。最後には、パソコンを使いデジタル機器を活用したシュミレーターの体験をしました。最初は何をしてるかわからなかったけどだんだんコツを掴んで活動できました。

○ 今回の産業講話を聞いて、コンピューターの技術がどんどん上がっていていることを知りました。コンピューターを使うことで難しい計算や、わからない言葉、構造式を書くことまでできるのは、とてもすごいことだと思いました。お忙しい中、講話を行ってくださり本当にありがとうございました。

○ 今日の産業講話で杉本先生の話聞いて化学と AI についてや反応シュミレーター・スーパーマンに関する話がとても印象に残りました。今後は、研究室などでロボットが活躍する時代になっていくことを知り世の中は新しい時代へと変わっていったことがわかりました。今日の産業講話でとてもいい経験ができたのでこれからの学校生活などで生かしていきたいと思いました。

○ 私たちの生活では様々な場面でデジタル技術が活用されていることを知りました。目には見えないものを見えるようにすることでどこをどうしたら自分が理想としているものが作れるのか、正確に知ることができ、時間がかかってしまう単純作業もデジタル技術を使うことで 時間を短縮して行いう事ができることに驚きました。実際やってみると、使い方にもなれていないので時間がかかってしまいましたが、使い方を覚えればいままでの何倍も作業効率を上げることができることを知れたのでよかったですと思います。